

広報



阿久比町
マスコットキャラクター
アグピー

主な内容 ページ

花かつみが里帰り 4
伯耆の国(現在の鳥取県)から伝わったとされる幻の花「花かつみ」。ふるさとの鳥取県倉吉市に里帰りをしました。

社会を明るくするために 8
7月は「社会を明るくする運動」の強調月間です。それぞれの立場で運動に参加を。

あぐいぶらり旅 14
「建造物を見る」の連載をスタート。

意見を募集 15
第5次阿久比町総合計画案がまとまりました。パブリコメントを実施して、皆さんから意見募集を行います。



a public relations magazine
AGUI

2010年
7月
1日号
毎月1日・15日発行



“ 初夏の訪れ ”

草木花かつみ園で幻の花「花かつみ」が咲き、板山高根湿地では日本最小のトンボ「ハッチョウトンボ」が飛び始め、水田や川のほとりでは「ホタル」が淡い光を放つなど、生き物たちが初夏の訪れを教えてくれました。

7月11日(日)は参議院議員 通常選挙の投票日です

日本の未来をつくる
あなたの一票



投票日

日時 7月11日(日) 午前7時～午後8時

場所 各投票所(下表)

開票

日時 7月11日(日) 午後9時～

場所 中央公民館南館

投票場所

投票所	お住まいの地区
東部小学校	横松・萩・宮津
宮津保育園	宮津団地・宮津山田・陽なたの丘
英比小学校	板山・福住・福住園高台・坂部・阿久比団地
高根台集会所	高根台
白沢区民館	白沢・白沢台・メイツ巽ヶ丘
草木公民館	草木
中央公民館南館	卯之山・阿久比・棕岡・矢口
南部小学校	高岡・植・大古根

選挙

「この一票 あなたの意思を 国政へ」

投票できる方

平成二年七月十二日以前に生まれた方で、平成二十二年三月二十三日以前から阿久比町の住民基本台帳に登録され、投票日当日まで引き続き阿久比町に住所のある方。
平成二十二年三月二十四日以後に転入届を出された方は、前に住んでいた市区町村で投票することができます。

選挙当日は、選挙管理委員会が送付する入場券を持って投票所へお出掛けください。入場券をなくしたときは、投票所で係員に申し出てください。また、入場券の住所、氏名など

投票の方法

選挙区選挙

薄い黄色地の用紙に候補者名を書いて投票



期日前投票

七月十一日の投票日当日、仕事や旅行などで投票所に行くことができない方は、期日前投票制度を利用してください。

・期間 六月二十五日(金)～七月十日(土)

・時間 午前八時半～午後八時

・場所 阿久比町役場総務課
期日前投票は「宣誓書」に簡単な必要事項を記入していただきます。入場券が届いたら、それを持って投票に来てください。

どに誤りがありましたら、投票所で係員に申し出てください。

比例代表選挙

白色地の用紙に候補者または政党名のいずれかを書いて投票



不在者投票

指定病院や他の市町村選挙管理委員会でも不在者投票を行うことができます。また、重度の身体障害など一定の条件に該当する方は、郵便などによる不在者投票制度を利用することができます。

問い合わせ先

阿久比町選挙管理委員会 (☎) 48-1111 (内237・207)

投票のしくみ

「選挙」って何か面倒くさい。「投票」ってどうやってするの。そのように思っている方、投票は簡単です。



投票日に、自分の住んでいる地区の投票所へ行き、受付係に入場券を出します。

入場券はあらかじめ阿久比町選挙管理委員会から送付します。

入場券がなくても、本人と確認できれば投票できます。

名簿対照係が本人確認をします。

投票用紙交付係に投票用紙をもらいます。

投票記載台で投票用紙に自分で記入します。

投票箱に投かんします。

参議院議員の選挙制度

参議院議員通常選挙は、参議院議員の半数を選ぶための選挙です。

参議院に解散はありませんので、常に任期満了(6年)によるものだけです。参議院議員は3年ごとに半数が入れ替わるように憲法で定められていますので、3年に1回、定数の半分を選挙で選ぶことになります。

参議院議員の定数は242人で、うち146人が選挙区選出議員、96人が比例代表選出議員です。今回の選挙では、半数の選挙区選出議員73人、比例代表選出議員48人が改選されます。

選挙区選挙では都道府県ごとに議員を選びます(阿久比町は愛知県選挙区で定数は3人です)。比例代表選挙は全国統一で、政党ごとに候補者の個人票と政党票により議員を選びます。

～まちの話題～

花かつみ

阿久比からゆかりの地、鳥取・倉吉へ

室町時代に伯耆の国（現在の鳥取県）から草木の下芳池に移植されたと伝わる「花かつみ」が、ふるさとの鳥取県倉吉市に「里帰り」することになり、その株分けのセレモニーが六月十三日、花かつみ園で行われました。



倉吉市の福井教育長に花かつみの鉢を手渡す町長

500年ぶり里帰り 幻の花

十数年前、花かつみ園で「五百年前に鳥取県・伯耆の国から」の看板を見て衝撃を受けたという高根台在住の前田勝照さん。

阿久比町では、アヤメ科の多年草で、六月の下旬から中旬にかけて濃紫の花を咲かせる野花菖蒲（ノハナシヨウブ）を「花かつみ」と呼んでいます。松尾芭蕉が『奥の細道』の中で、探し求めても見つからなかったことから「幻の花」とも言われます。

鳥取県大山町出身の前田さんは、「東海鳥取県人会」に所属しています。自分のふるさことから花かつみが伝わったことを知り、会報「因幡と伯耆」などを通じて、「幻の花」が現在も鳥取県内で自生しているかを探してきました。

『花かつみ物語』（近藤英道著、平成元年阿久比町発行）では、草木竹林城主一色詮徳と伯耆の守護の娘鶴姫との悲しい恋物語が描かれています。若き詮徳は悪党らに襲われそうになった鶴姫を助けます。お礼にと



差し出した花が「花かつみ」でした。二人が最初に出会った場所として、伯耆国府のあった、現在の倉吉市が紹介されています。二人は京の都で再会をして結ばれますが、詮徳は主君に忠誠を誓い、鶴姫と分かれ草木竹林城で暮らすこととなります。「戦乱の世」が二人の愛を引き裂きました。お互いの気持ちは離れていても変わることはありません。鶴姫は詮徳に会いたい一心で、草木の地にたどり着きます。しかし、詮徳に会えた直後、鶴姫は戦乱に巻き込まれた疲れで息絶えます。詮徳にみとられた鶴姫の左手には、二人の思い出の花「花かつみ」の種がにぎられています。詮徳は芳池のほとりに種を蒔きましたが、再び主君に従い竹林城を去ったため、花かつみの花を一度も見ることがなかったと描かれています。

調査を進めていくうちに『花かつみ物語』に出てきた「鳥取県倉吉市」で、以前「花かつみ」らしき花が自生していたことが分かりました。し

かし、現在では自生していないことも判明しました。

「伯耆の国で見つからなかったら、里帰りさせましょう」。花かつみ保存会の協力も加わりました。

昨年八月、東海鳥取県人会から阿久比町へ「両市町の交流」の呼び掛けがありました。今年二月には倉吉市から阿久比町へ正式に「ぜひ里帰りを」との打診があり、これを受けて今回の株分けが実現することになりました。

「花かつみ里帰り式」では、阿久比町長から福井伸一郎倉吉市教育長へ、皆川徳成花かつみ保存会長から可世木博東海鳥取県人会長へ、花かつみの「株」を贈呈しました。

「本来なら門外不出の『お止め花』であるけれど、もともとは伯耆の国から嫁いできた花。在所からのお願いなら名誉なことです。花が取り持つ縁で倉吉市と交流を深めたい」と皆川会長。「五百年前の話が、今ここによみがえりました。花かつみえにしをたどりて 里帰る まさにロマンです」と福井教育長はあいさつされました。

株分けする「花かつみ」は、倉吉市内の鶴姫ゆかりの寺「山名寺」と「長谷寺」の二カ所に移植されます。今回の里帰りを実現させた前田さんも式に出席して、感無量です。夢がかないました。阿久比町も鳥取県も私のふるさとして、多くの関係者に感謝します」と目を細めていました。

オアシススケッチ

ゲートボールで熱戦



ゲートボールの試合に臨む老人クラブの皆さん

町老人クラブ連絡協議会（愛称：阿久比いきいきクラブ）春季ゲートボール大会が、6月10日町ゲートボール場で開かれました。

気温が30度近くまで上がる大変暑いコンディションでしたが、日ごろの練習の成果を出そうと、参加者は元気いっぱい、試合に臨んでいました。

大会結果は次の通りです。

優勝 団地達者会2、準優勝 植1、第3位 宮津山田、同 大古根1

ストップ温暖化



真剣に実験を見入る東部小児童

6月15日、東部小学校で「ストップ温暖化教室」があり、6年生の児童が実験を通じて、地球温暖化のメカニズムなどを学びました。

「愛知エコチャレンジ21事業」の一環で、愛知県知事から委嘱された地球温暖化防止活動推進員が講師を務めました。子どもたちは、火力発電所の仕組みを学び、二酸化炭素の測定や、電球を使い消費電力を比較する実験を行いました。

講師は最後に「地球温暖化の原因となっている二酸化炭素の量を減らすために、電灯は必要なときだけ付けるなど、できることから取り組んでください」と呼び掛けました。

環境保全推進で感謝状



愛知県から感謝状を受けた中嶋さん

中嶋昌さん（福住）に、愛知県から環境保全推進功労者として感謝状が贈られました。

中嶋さんは環境保全推進委員や地域環境保全委員として、地域の巡視や廃棄物の不法投棄調査などを長年行ってきた実績が認められました。

6月7日、町長室へ報告に訪れ、「うれしいことです。私一人では何もできません。皆さんの協力のお陰です」と喜びを語りました。

現在「あぐいくらしの会」の会長を務める中嶋さんは「仲間と一緒に、これからも環境保全に努めます」と力強く今後の抱負も話していました。

写真でケニアを学ぶ



興味深くケニアの写真を眺める英比小学校児童

町内の小学生が、ケニアで撮影された写真を見て、大自然の中で生きる動物の姿や人々の暮らしを学びました。

写真の提供者は東浦町在住の関良雄さん。「子どもたちに世界の国々を身近に感じてもらえれば」と、自身がケニアの旅行中に撮った写真を大きく引き伸ばし、約30枚町へ寄贈してくれました。

子どもたちは、「動物園でしか見たことがない動物たちが、身近で見られるなんてすごいね」と興味深く写真を眺めていました。

写真は4つの小学校と中学校で1カ月ごとに順次展示される予定です。

交通事故防止に努めよう

夏の交通安全県民運動 7月1日、20日

濃れそう 今なら行けるは もう危険 安全にゆっくり走ろう知多半島

- ・7月15日(木)は、県内一斉に街頭で交通安全を呼び掛けます。
- ・7月17日(土)は、アピタ阿久比店で交通安全キャンペーンを実施します。

夏本番を迎え、海や山のレジャーの本格的なシーズン到来となります。この時期は、暑さやレジャーの疲れから注意力が散漫となった運転者と、外出の機会が増える子どもや暑さで体力の低下が心配される高齢者などとの交通事故の危険が高まります。

また、夏特有の開放感からスピードの出し過ぎや飲酒運転による重大事故の多発も心配されます。

そこで、夏の交通安全県民運動と

して、次の重点実施項目に沿った運動を県民総ぐるみで展開し、交通事故の防止を図ります。町民の皆さん一人一人交通安全に対する意識を高めていただき、交通事故の防止に努めてください。

重点実施項目

【飲酒運転を根絶しよう】

- ・ 家庭では
飲酒の予定がある日の外出は、帰宅の方法について話し合っておく。
- ・ 海や山などへの行楽の行き帰りは無理のない計画を立て、運転手には絶対に飲酒をさせない。
- ・ 運転者は
飲酒を伴う会合などへの出席は、公共の交通機関を利用したり、代行運転や家族の送迎を依頼したりする。
- ・ 飲酒運転は、被害者、加害者のいずれの人生をも狂わせる社会的犯罪であることを自覚する。

【子どもや高齢者を交通事故から守ろう】

- ・ 家庭では
園児、児童、生徒のいる家庭では、夏休みを前に自宅周辺の交通危険箇所の確認を行い、飛び出し防止と正しい自転車の乗り方について話し合う。
 - ・ 高齢者の外出には天候や体力に配慮し、無理をさせない。
 - ・ 運転者は
高年齢者標識を標示した自動車には幅寄せをしたり、前に割り込ませたりしないなど、思いやりのある運転に心掛ける。
- ##### 【すべての座席でシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しよう】
- ・ 家庭では
出掛けるときは必ず全ての座席のシートベルトの着用を確かめてから発進する。
 - ・ シートベルトやチャイルドシート着用の大切さについて話し合う。
 - ・ 運転者は
同乗者には、シートベルトの着用を徹底する。
 - ・ 子どもは体格に合ったチャイルドシートを選び、正しく使用する。
- ##### 【思いやりの意識を高め、交通マナーを向上しよう】
- ・ 家庭では
ドライバー、自転車利用者、歩行者が、それぞれの立場で相手思いやる気持ちを持つよう話し合う。

- ・ 運転者は
前車との車間距離を長めにとり、無理な進路変更をやめ、控えめな速度で走行する。

交通安全スリーS運動

次の三つのSを踏まえた安全運転を実践して、交通事故を防止しましょう。

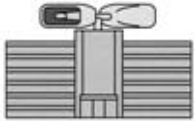
- ・ ストップ (Stop) : 赤信号はストップ、一時停止場所でストップ、飲酒運転をストップ！
- ・ スロー (Slow) : 見通しの悪い交差点での速度をスロー、高齢者や子どもを見たら速度をスロー！
- ・ スマート (Smart) : 運転中は携帯電話をしない、急発進・空ふかしをしない、シートベルトは正しく着用し、思いやりにあふれたスマート運転をしよう！

飲酒運転(四)しない運動

- ・ 運転者は
一、運転するなら酒を飲まない。
- 二、酒を飲んだら運転しない。
- ・ 家庭・地域では
三、運転する人に酒をすすめない。
- 四、酒を飲んだ人に運転させない。

反射タスキを防災交通課で無料配布しています。

問い合わせ先
防災交通課 ☎(48)1111
(内277)



行政無線情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は ☎(48)7030 へ問い合わせてください。最新のメッセージを聞くことができます。

家具転倒防止金具を 無償で取り付け 1世帯4点まで無償



防災への意識改革

137

安全で住みよいまちづくり
ニュース

防災交通課
☎(48)1111
(内208)

対象となる方
阿久比町に住所がある方で、次のいずれかに該当する世帯のうち、取り付けを希望する世帯とします。
満六十五歳以上の高齢者のみで構成される世帯
身体障害者手帳三級以上の方がいる世帯
精神障害者保健福祉手帳三級以上の方がいる世帯
療育手帳B判定以上の方がいる世帯
母子世帯で義務教育就学中または就学以前の子どもがいる世帯。
ただし、義務教育終了後の子どもがいる場合には対象外。
愛知県特定疾患医療給付を受給

町では、地震発生時の家具の転倒防止による死亡・負傷などを減らすために、対象となる家庭の家具転倒防止金具を無償で取り付けます。
平成十九年度は三十二件、二十年度は十三件、平成二十一年度は二十一件実施しました。今年度は五十件分実施する予定です。

防災緊急情報を 携帯電話で

町民の皆さんに、災害に関する情報や台風などの気象情報を迅速、的確にお知らせするために、「あんしん・防災ねっと」を開設しています。

災害時緊急メール

自分の携帯電話のメールアドレスを登録することで、町から発信する防災の緊急情報などをメールでお知らせします。

災害時緊急メール登録者数1,139人
(平成22年6月15日 現在)

インターネット接続画面からアドレスを入力してください。
アドレス

<http://www.anshin-bousai.net/agui/>
すべての携帯電話端末に対応しています。

阿久比町のHPからも閲覧できます。
阿久比町のHPアドレス

<http://www.town.agui.lg.jp>



QRコードの読み取りに対応した携帯電話を使っている方は、QRコードを読み取ることでアクセスができます。

している方のうち、重症患者の認定を受けている方がいる世帯
に準ずる世帯で、障害者手帳などの交付を受けていない世帯で、税法上の特別障害者控除に該当する方がいる世帯
申し込み方法(手順)
印鑑を持参して防災交通課窓口で配布する申請書を記入してください。閉庁日を除く十一月三十日まで受け付けます。
取り付けを希望する家具などの下見の日程を調整するため、後日、防災交通課から電話連絡します。
町が委託契約した施工業者と一

緒に防災交通課担当者が訪問し、家具などの下見をします。
施工業者と取り付け作業日時を決定します。
対象となるのは、居住する家屋の寝室や居間などに設置してある家具(洋服ダンス・和ダンス・食器戸棚など)です。家電や仏壇は対象外です。一世帯四点まで町で費用を負担します。
金具の種類は、町が指定するチェーンやL型金属金具などを使用し、壁・柱などに固定します。固定するために家具などの移動が必要な場合は、家人の方で移動させてください。

社会を明るく

するために

―地域の力が大切です―

「社会を明るくする運動」は、すべての人が犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

犯罪や非行が生まれるのは地域社会です。また、罪を犯した人や非行をした少年の更生を果たす場合も地域社会にほかなりません。更生を实效あるものとするためには、本人の意

欲と併せ、本人を取り巻く地域社会の理解と協力が不可欠です。

少年による凶悪重大な事件や、いじめ・不登校・ひきこもりなどが大きな社会問題となつていきます。これらは急速な社会の変化の中で、地域の機能が弱体化し、住民同士のふれあいや親子の対話が減るなど、地域社会や家庭が持つていた犯罪抑止力や教育力が低下したことが背景にあると考えられます。



君の声を聴かせて。

声は合はるが心は違ふ。
友和 新司

主唱 / 法務省 平成22年度

社会を明るくする運動

学校をはじめ、関係機関・団体の連携を推進し、地域に根ざした、誰もが参加できる幅広い活動を展開することにより、大人も子どもも夢や希望を持って、支え合つて生きていく明るい地域づくりに参画することが重要です。

七月を「社会を明るくする運動」強調月間として、今回の運動の重点目標を次のとおりとしました。

重点目標
犯罪や非行に陥らないよう地域社会で支えよう
犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えよう

これらの点について、地域社会の理解が得られるよう協力しよう
犯罪や非行のない明るい社会を築くため、それぞれの立場で、積極的に運動へご参加ください。

社会を明るくする 運動大会 青少年健全育成 推進大会

日時 七月四日(日) 午前十時
場所 エスベランス丸山(阿久比町勤労福祉センター)
内容 児童・生徒の意見発表、ビデオ上映など

シンポジウムと ミニ集会を開催

青少年の非行防止をテーマとした子育てシンポジウムとミニ集会を開催します。

子育てシンポジウム

日時 七月十七日(土) 午後一時～午後三時
場所 エスベランス丸山(阿久比町勤労福祉センター)
講話 「子育て支援センターに望まれること」 井之上重美子育て支援センター所長
内容 パネリスト四人を中心に「一緒に考えよう 子どものことを」をテーマとしたシンポジウム

ミニ集会

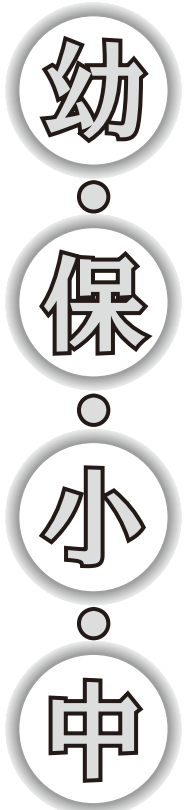
日時 七月十日(土) 午後七時半
場所 町立中部公民館(棕岡)
内容 子育ての楽しみ、悩み、苦労話などを語り合います。

問い合わせ先 住民福祉課
(48)1111(内301)

シンガポール派遣に向けて 小学生が学習会!!

＝全国へ発信 68＝

一貫教育プロジェクト



意義深い 国際交流にするために

昨年度、新型インフルエンザの影響で中止となった「阿久比町小学生海外派遣事業」の派遣児童の学習会を始めました。

平成20年度から始まったこの事業は、小学校6年生を対象に実施し、今回が第2回目となります。今年度は、町内4つの小学校から合計92人の応募があり、作文審査、面接審査を行い、最後に抽選で15人の派遣児童を決定しました。

5月24日～29日、交流先のシンガポール・フェンシャン小学校から10人の児童を受け入れ、各小学校との学校交流やホームステイによる交流を深めました。次は阿久比町の子どもたちの番です。7月26日～31日シンガポールを訪問し、さらに交流を深めます。

派遣当日までに4回の学習会を行います。自分の小学校の紹介やスピーチ、英語の学習などをして準備を進めます。

日本語での自己紹介で堅い表情をしていた児童も、学習会を重ねるごとに笑顔になり、仲間意識が芽生えてきました。また、地域の英語ボランティアの協力を得て、スピーチなどの練習を重ねています。写真と英文での自己紹介アルバム、学校紹介アルバムも順調に仕上がってきました。

問い合わせ先 学校教育課 ☎(48)111(内202)

Good Life はあなたのチャレンジ精神で!

平成22年度第二期 生きがい教室・講座開講

「いつでも、どこでも、だれでも」を目標に町民の皆さんの生涯学習を支援する教室・講座を開講します。年四回皆さんにお知らせします。今回はその第二回目です。気軽に「応募ください」。

小学生対象の講座の案内は各小学校を通じて配布します。

美術館へ行ってみよう!

期間 八月六日(金)、十三日(金)
全二回
時間 ・八月六日 午後一時～午後二時半
・八月十三日 正午～午後四時

会場 中央公民館ほか
対象 一般

定員 十五人
受講料など 八百円程度(入場料・昼食代などは実費負担)

内容 一日目に美術館での絵画の鑑賞方法を学び、二日目は実際に古川美術館へ行きま

講師 神谷由美

パソコン教室「ワードの基礎」

期間 八月十八日(水)～三十日

(月)全七回

時間 午前十時～正午
会場 阿久比中学校

対象 一般
定員 二十人

受講料など 三千円程度
内容 ワードの基本操作、文字入力、イラストの挿入など

まざまな機能を学びます。
講師 武内力子

パソコン教室「エクセルの基礎」

期間 九月三日(金)～十七日(金)
全七回

時間 午後四時～午後六時
会場 阿久比中学校

対象 一般
定員 二十人

受講料など 三千円程度
内容 エクセルの基本操作、データ入力、表計算など

まざま



まな機能を学びます。
講師 近藤恵子

水彩入門「旅のスケッチ」

期間 八月二十日(金)～十一月十二日(金)全七回

時間 午後一時半～午後三時半
会場 中央公民館ほか

対象 一般
定員 二十人

受講料など 四千四百円程度
内容 水彩画の基礎と、旅先で感じた場面を短時間で絵にする技法を学びます。バスで町外に出向きスケッチも

します。
講師 鈴木 旭

お父さんのための手打ちソバ教室

期間 九月十一日(土)

時間 午前十時～午後一時
会場 中央公民館

対象 一般(男性)
定員 十二人

受講料など 九百円程度
内容 「仕事以外に何かに熱中したい」そんなお父さんたちのためのソバ打ち教室です。

講師 阿久比メンズクラブ

消防体験教室

期間 七月三十一日(土)

時間 午後一時半～午後四時
会場 中央公民館東駐車場及び中央公民館二〇二号室

対象 小学校低学年とその親・小学校高学年・一般

定員 三十組

受講料など 無料
内容 消火訓練・ロープ訓練・はしご車乗車体験・ナマズ号(地震体験)など、自身を災害から守るための教室です。

親子で食育&遊び&読み聞かせ「すくすくピクニック」

期間 十月一日(金)～二十九日(金)全五回

時間 午前十時～正午
会場 中央公民館

対象 未就園児とその保護者(託児には制限があります)。

定員 八組
受講料など 三千五百円程度

内容 親子で楽しく食育を考えよう! 健やかに育てよう! 絵本を読もう! マイエプロンをつくろう お友達を知ろう 歯のおはなし 好きな食べ物を書いてみよう この食べ物なあに?(毎回昼食を作ります)

講師 水野良美、関 啓子

講師 水野良美、関 啓子

公民館
だより

「ミュージカルソングを歌って踊ろう」



日にち 6月1日～10月19日

場所 中央公民館

県内で活躍するヴォーカルグループのエム&ディースクエアによる「ミュージカルソングを歌って踊ろう」が開講中です。

受講生は発声の基礎を中心に毎月3回、全15回のコースで練習中です。毎回、笑いの絶えない明るい雰囲気の中、皆さん生き生きとした表情をしています。

「発明クラブ」



日にち 5月22日～3月12日

場所 阿久比中学校ほか

子どもたちにもものづくりの面白さ、創造や発想することの楽しさを体験してもらうことを目的として発足した“阿久比町青少年発明クラブ”。

今年度は町内の小中学生42人が集まり、毎月第2・4土曜日に活動しています。まだ道具の使い方もぎこちない子どもたちですが、1年後にどれだけ成長しているか楽しみです。

ふれあいの森 野外音楽会

日時：7月24日(土)
午後7時～午後8時30分
場所：ふれあいの森芝生ひろば
雨天：ふれあいの森 体育室
演奏：阿久比吹奏楽団

アララの呪文・ヤッターマンの歌
One Love(嵐)宮崎 駿アニメファンタジー
サウンド・オブ・ミュージック ほか

入場無料

問い合わせ先 / 社会教育課 ☎(48)1111(内262・280)

主 催 / 阿久比町教育委員会

主 管 / 阿久比町文化協会

ダイヤモンド婚・金婚の 夫婦をお祝いします

9月29日(水)に「ダイヤモンド婚者・金婚者お祝いの会」を開催します。

今年、結婚60周年・50周年を迎えられるご夫婦は、地区で回覧される「申し出用紙」に必要事項を記入のうえ、8月16日(月)までに社会教育課へお知らせください。

ダイヤモンド婚者
昭和25年中に結婚された方

金婚者
昭和35年中に結婚された方



* 昨年までに結婚60周年・50周年を迎えられ、都合で出席されていない方も申し込みください。

問い合わせ先 社会教育課 ☎(48)1111(内262)

みんなの童話

海



海の近くの小さな駅に着いた。おじいちゃん家に来るのは、気が進まなかったが、お母さんとおじいちゃん決めていたから、しかたがなかった。お母さんは、六月から病気で入院している。潮のかおりのする朝の風が、ほほをなげた。

「わあ、黒い」

駅にむかえに来たおじいちゃんは、きたえあげた漁師の風格があった。

「けん、部屋から海がみえるんだ。海岸も近いし、泳ぎの練習もできるぞ」

おじいちゃんは、ぼくが泳げないのを知っていた。

午後になると、

「浜に行くぞ」

と、おじいちゃんがぼくをさそった。

「足がうまって、うまく歩けないよ」

砂浜は、歩きにくかった。でもおじいちゃんは、すたすたと早く歩く。

波つちぎわについた。

「それじゃ、準備運動をするぞ」

一、二、三、四、おじいちゃん流の水泳体操。背中を伸ばしたり、手をふったり、おじいちゃんのまねをした。

腰までつかったあたりで、

「とにかく泳いでみる」

と、おじいちゃんと言った。

ぼくは、水中の砂地をぼんとけて、体を伸ばした。海の水がすっぽり、体をつつんだ。

ゴボゴボゴボ、しずみそうになつた時、おじいちゃんの手がぼくのお腹を支えた。

それから、毎日練習が続いた。一週間たつたころの夜だった。

「けん、海岸に行くぞ」

「おじいちゃん、どこに行くの」

「ついてくればわかる」

外は、空も海も昼間と色がち

がつて見えた。星がきらきらかやいている。

「こんなに星を見たのは、初めてだ。きれいだな」

波の音が聞える。

風の音も感じる。

「おじいちゃん、待ってえ」

おじいちゃんの行き先は海辺だった。砂浜のおくの波の来ない所に歩いて行く。月が、やさしく砂浜をてらしていた。

「あそこに足あとがあるよ」

「海がめの足あとだ」

ぼくは、足あとの始まっている所をほつてみた。

「中はあつたかいよ。これ、みて」

ぼくは、ピンポン玉位の白いたまごを二つ、おじいちゃんに見せた。

「海がめのたまごだ。元にもどして砂かけとけよ」

「けん、かくれろ」

おじいちゃんとぼくは、岩かげにかくれた。黒い小岩のような海がめが、砂浜に上がって来た。百キロもありそうな海がめが、注意ぶかくあたりを見まわしている。

波のこない所で、バサッバサッと前足で砂をとばして、体がかくれるくらいのおなをほつている。体がすっぽりかくれると、全身に力を入れて、

「フウーツ、フウーツ、フウーツ」

大きく息をはくたびに、頭を上げて、苦しうに息をしている。

「何をしているの？」

「たまごを産んでいるんだよ。黒潮にのつて、長い長い旅をして、ここに帰って来たんだ」

月明かりにてらされて、海がめの目から、スーッとひとすじしずくが流れた。なみだのように見え

た。

「たまご全部かえるといいな」

産み終えると、母がめは二度と会えない子がめのために、砂をかけ、ふみかためた。

「ほかの動物に食べられないように、よくふみかためるんだ」

母がめは、つかれた体をひきずるようにして、砂浜に足あとをのこしながら、海にもどって行った。

ぼくの目になみだがうかんでい

る。おじいちゃんに見つかからないように、そつと、そででぬぐった。

夏休みの終る前に、たまごがふかして、子がめになった。母がめは、もうこの海岸にはいない。

「元気で大きくなるんだよ。そして、この海にもどるんだぞ」

ぼくは真っ黒になり、泳げるようになった。そして、少したくましくなつて、お母さんの病院にむ

かった。

しろやま会員 木村久世

シリーズ

阿久比を歩く (127)



大古根八幡神社の「常舞台」

「あの家の瓦、いいですよ。外壁もなかなかです。」
町内で残る古い建造物を巡ることになった。念願の一軒家を手に入れた友人の視点が、最近「建物」に興味を引かれていたのがきっかけとなった。
神をまつるために楽器や舞を奉納する場所が神楽殿。その神楽殿のことを「常舞台」と呼ぶ。以前から地区の神社に行くと、目にしてきた常舞台。気になっていた常舞台を訪

建造物を見る（常舞台）

あ

ぐ

い

ぶ

ら

り

旅

ねることにした。
阿久比町誌によれば、町内十三の神社に現存する。「はじめは、神への奉仕の場として設けられていた神楽殿は、次第に豊作の喜びを表現する常舞台へと変化し、老若男女が神と一緒に祝いの喜びを分かちあうようになった」と解説される。
「回り舞台」のある、大古根八幡神社の常舞台を見に出掛けた。
「お城のような屋根ですね。入母屋造りですよ」と友人が言う。「さすが目の付けどころが違うね。そんな専門用語よく知ってるねえ。家を建てる前に勉強しましたから。」
どつしりと構えた建物は、昭和二年の建造。木造瓦葺で屋根の形は入母屋造り。正面の大きな扉と外壁の板張りは、くぎで補修された部分と虫に食べられた穴が目立ち、建物の古さを物語る。
知多半島では珍しい「回り舞台」を備える。歌舞伎の世界では、床を大きく円形に切り抜き、円板を回転させて劇の場面を換える舞台装置として使われる。



「回り舞台」

大空襲で消失した名古屋大須の芸場の舞台をまねて造られた。昭和三十七年まで祭礼の余興で、大阪や名古屋などから芝居役者を呼び、村芝居が行われていた記録が残る。現在では、春の祭礼のときに正面の扉が開かれ、舞台では囃子の奉納が行われる。
大古根地区の方に頼み、中を見せてもらった。床の上に立つとミシミシ音がする。見ることはできなかったが、舞台上は百二十センチの深さがある。床下で梶棒をかついで舞台を回すのが本来の仕組みのようだ。
「足の力で青年団の人が舞台を回しているのを見たよ。『四谷怪談』がよかったなあ。」「子どものころ、役者の風呂たきをするのが、私たちの仕事だったよ。年配の男性たちが思いついてくれた。」
「回り舞台の床下のことを、『奈落』と言うらしいけど君知ってた？床下は暗くて、『奈落の底』にたとえたらいいよ」と私が友人に問い掛ける。「意外に物知りですね。」「少し予習してきたからね」と自慢げに答え、八幡神社を後にした。

第5次阿久比町総合計画(案)に関するパブリックコメント(意見募集)を実施します

町では、これからのまちづくりに向けた「第5次阿久比町総合計画」の策定作業を進めています。

住民の皆さんの町政への参画と協働を実現するため、昨年「住民アンケート調査」、「まちづくり懇談会」、「町民まちづくり会議」などを実施して、意見や提言をいただきながら計画(案)をまとめてきました。

このたび、「第5次阿久比町総合計画(案)」を公表して、皆さんから意見を伺うパブリックコメントを実施します。「住民参画・協働のまちづくり」に向けて皆さんの意見をお聴かせください。

* 総合計画とは、地域に住む人たちが暮らしやすい“まち”を実現するために、まちづくりの共通理念や共通目標を持ち、地域が一体となって取り組んでいくための行動指針です。

第5次阿久比町総合計画(案)の内容

第1部 序論

第2部 基本構想

- 第3部 基本計画
- 第1章 住みつづきたい快適なまち
 - 第2章 みどりと共生する安全なまち
 - 第3章 人にやさしい健康・福祉のまち
 - 第4章 人を育てる教育・文化のまち
 - 第5章 活力ある産業のまち
 - 第6章 みんなでつくる参画と協働のまち

意見募集案件名 第5次阿久比町総合計画(案)

公表方法 町ホームページ(<http://www.town.agui.lg.jp/ka/kizai/kikaku/public.html>)に掲載および企画財政課窓口(午前8時30分~午後5時15分、土曜・日曜日、祝日を除く)で閲覧できます。

意見の募集期間 7月1日(木)~7月30日(金)

意見の提出方法 案件名、住所、氏名、電話番号、意見を記入して、電子メール、ファックス、郵送(7月30日消印有効)、または直接企画財政課の窓口(役場開庁時間内)へ提出してください。様式は問いません。前記のいずれかの方法により日本語で提出してください。

意見の取り扱い お寄せいただいたご意見は、概要とそれに対する町の考え方を整理して、住所、氏名などの個人情報を除き、公表させていただきます。なお、個別には回答しませんのでご了承ください。

提出先・問い合わせ先 阿久比町役場総務部企画財政課 ☎(48)111(内204)
〒470-2292 阿久比町大字卯坂字殿越50
電子メール kikaku@town.agui.lg.jp
ファックス 0569(48)229

パブリックコメントとは、町の基本的な政策を立案する過程で素案を公表し、住民の皆さんから広く意見を募集し、提出された意見などを考慮して町としての意思決定を行っていくものです。また、意見などに対する町の考え方を公表します。

阿久比町循環バスの運行に関するアンケートを実施します

阿久比町では、自動車を運転しない方や、小さいお子さんや小中学生をお持ちのご家庭から、循環バスの運行を望む意見が多く寄せられました。

そこで町では、皆さんが自由に移動できる交通環境を整える必要があると考え、今年度、阿久比町循環バス検討委員会を立ちあげました。今後、循環バスの試行運行を実施する必要があるのか、また試行運行を実施するとすれば、どのような方法が町に最もふさわしいのかを検討します。

それに伴い、町では7月に循環バスの運行に関する住民アンケートを実施します。このアンケートは、15歳以上の町民の内から2,000人を無作為に抽出し、皆さんの日ごろの移動状況やバス導入に関する意見を伺うものです。

調査票が郵送された方は、大変お手数ですが、調査にご協力くださいますようお願いいたします。

問い合わせ先 防災交通課 ☎(48)111(内277)



町職員を募集

平成23年度に採用する阿久比町職員の採用候補者試験を次の要領で実施します。
職種、受験資格および採用予定人員

職種	受験資格	採用予定
一般事務	昭和55年4月2日以降生まれの方で、高等学校以上を卒業または平成23年3月に卒業見込みの方	3人程度 (内障害者1人)
一般事務 (身体障害者)	次のいずれにも該当する方 ・昭和55年4月2日以降生まれの方で、高等学校以上を卒業または平成23年3月に卒業見込みの方 ・身体障害者手帳の交付を受けている方で、自力による通勤、介助者なしで職務遂行が可能な方。また、活字印刷文による出題に対応できる方	
土木技術	昭和55年4月2日以降生まれの方で、短大以上(土木課程専攻)を卒業または平成23年3月に卒業見込みの方	1人程度
保育士 幼稚園教諭	昭和55年4月2日以降生まれの方で、高等学校以上を卒業または平成23年3月に卒業見込みの方で、幼稚園教諭免許と保育士資格を取得している方または平成23年3月31日までに取得見込みの方	2人程度

提出書類 試験申込書、受験票(役場総務課窓口にあります。)
成績証明書、卒業(見込)証明書、資格取得(見込)証明書(保育士、幼稚園教諭を受験する方のみ)、健康診断書、身体障害者手帳の写し〔一般事務(身体障害者)を受験する方のみ〕

健康診断書は、身長、体重、血圧、視力、尿検査、胸部X線撮影結果を含むもの
試験申込書は阿久比町ホームページ

(<http://www.town.agui.lg.jp/ka/somu/jinji/23saiyou.pdf>) からダウンロードできます。

受付期間 7月15日(木)~8月6日(金)〔土曜日・日曜日、祝日は除く〕

午前8時30分~午後5時15分

第1次試験 日時 9月19日(日) 午前10時~

内容 教養試験、適性検査、小論文

第2次試験 日時 10月20日(水)

内容 面接試験、実技試験(保育士・幼稚園教諭)

問い合わせ先 総務課人事秘書係 ☎(48)111(内237)



10月1日 国勢調査を実施します

- ・国勢調査は、平成22年10月1日現在、日本に住んでいるすべての人および世帯が対象です。
- ・調査結果は、さまざまな法令に基づいて使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちのより良い生活のために役立てられます。
- ・調査票への回答をよろしくお願いします。 (総務省統計局)

問い合わせ先 企画財政課 ☎(48)111(内204・303)

「住民基本台帳」閲覧状況の公表

住民基本台帳の閲覧制度は、住民基本台帳法により毎年1回以上閲覧状況を公表することが義務付けられています。これに基づき、平成21年4月1日から平成22年3月31日までの閲覧状況を公表します。

国または地方公共団体の機関の請求による閲覧 0件

個人または法人の申出による閲覧

閲覧申出者	利用目的の概要	閲覧の年月日	閲覧に係る住民の範囲・件数
草木行政協力員 都築信昌	厄歳行事	平成21年4月3日	草木地区昭和44年4月1日～翌年3月31日に生まれた者 14件
卯之山行政協力員 大澤春信	厄歳行事	平成21年6月8日	卯之山地区内厄年該当者 36件
坂部行政協力員 井本義朗	厄歳行事	平成21年8月11日	坂部地区内厄年該当者 60件
宮津行政協力員 新美德芳	還暦者名簿作成	平成21年8月12日	宮津地区内還暦者昭和25年4月1日～翌年4月1日に生まれた者 21件
板山行政協力員 榊原幸一	厄歳行事	平成21年9月4日	板山地区内大正12年～平成8年の厄年該当者 74件
植行政協力員 新美喜也	厄歳行事	平成21年9月14日	植地区内昭和61年4月2日～翌年62年4月1日に生まれた男性 16件
阿久比行政協力員 山内喜代二	厄歳行事	平成21年10月2日	阿久比地区厄年該当者 97件
阿久比行政協力員 山内喜代二	厄歳行事	平成21年10月5日	阿久比地区内厄年該当者 77件
(社)新情報センター 事務局長 平谷伸次	地域におけるライフスタイル	平成21年10月6日	植地区60歳以上の男女 15件
草木行政協力員 池田正臣	厄歳行事	平成21年10月8日	昭和52年・53年・61年・62年生まれのもの 46件
大古根行政協力員 伊串勝	厄歳行事	平成21年10月13日	大古根地区内厄年該当者 56件
(株)サーベイリサーチセンター 名古屋事務所長 水口行雄	愛知県生活習慣 関連調査	平成21年10月15日	阿久比町在住の満16歳以上の男女個人 22件
植行政協力員 新美喜也	厄歳行事 長寿会名簿調べ	平成21年10月21日	昭和19年・20年・25年に生まれた者 67件
棕岡行政協力員 新海孝志	厄歳行事	平成21年10月22日	昭和44年4月2日～昭和46年4月1日に生まれた者 21件
矢口行政協力員 新海桂	厄歳行事	平成21年10月23日	矢口地区内厄年該当者 44件
植行政協力員 新美喜也	厄歳行事	平成21年10月26日	植地区内厄年該当者 79件
高岡行政協力員 柳野三彦	厄歳調査	平成21年10月30日	高岡地区内厄年該当者 27件
植行政協力員 新美喜也	厄歳行事	平成21年11月4日	植地区内厄年該当者 29件
横松行政協力員 江原正則	厄歳行事	平成21年11月9日	横松地区内厄年該当者 22件
植行政協力員 新美喜也	植風祭行事	平成21年11月27日	平成20年10月1日～平成21年9月30日に生まれた者 32件
板山行政協力員 榊原幸一	新成人行事	平成21年11月30日	平成元年4月2日～翌年4月1日に生まれた者 12件
萩行政協力員 青木雄史	厄歳行事	平成21年12月2日	萩地区内厄年該当者 23件
棕岡行政協力員 新海孝志	厄歳行事	平成21年12月8日	棕岡地区内厄年該当者 28件
萩行政協力員 青木雄史	厄歳行事	平成21年12月16日	萩地区内厄年該当者 8件
阿久比町消防団 団長 榊原和宏	消防団勧誘	平成21年12月21日	東部小学校区平成元年4月2日～翌年4月1日に生まれた者 30件
(株)ビデオリサーチ 代表取締役社長 若杉五馬	日本たばこ産業(株)2010年全国たば こ喫煙者率調査」の対象者抽出	平成22年1月7日	宮津山田地区内大正9年5月1日～平成2年4月30日に生まれた者 20件
草木行政協力員 池田正臣	草木老人会行事	平成22年1月13日	昭和25年4月1日～翌年3月31日に生まれた者 57件
福住園高台行政協力員 横山勝	長寿会行事	平成22年1月18日	平成21年度中に満60歳・65歳の該当者 29件
阿久比町社会福祉協議会 事務局長 大村勝幸	長寿会行事	平成22年1月19日	昭和25年4月1日～翌年3月31日に生まれた者 29件
阿久比町消防団 団長 榊原和宏	消防団勧誘	平成22年1月20日	草木地区内昭和60年4月2日～昭和62年4月1日に生まれた者 21件
草木行政協力員 池田正臣	厄歳行事	平成22年1月25日	昭和45年4月～翌年3月・昭和53年4月～翌年3月・昭和62年4月～翌年3月に生まれた者 82件
植行政協力員 新美喜也	植長寿会行事	平成22年1月27日	昭和24年4月～翌年3月に生まれた者 42件
植行政協力員 新美喜也	植長寿会行事	平成22年2月1日	昭和25年4月～翌年3月に生まれた者男女 42件
植行政協力員 新美喜也	厄歳行事	平成22年3月15日	昭和51年4月～翌年52年3月に生まれた者 21件

お知らせ

ゴミステーションの利用について

町では、ゴミステーションで可燃・不燃・資源ごみなどを回収しています。

ゴミステーションは一般家庭から発生するゴミを対象にした回収場所です。

しかし、自営業者や業者が業務で発生したゴミを、阿久比町の指定可燃ゴミ袋で一般家庭用のゴミステーションに投棄している現状が見られます。

喫茶店、自動車修理、電気水道処理業務などで発生した可燃・不燃ゴミなどは事業系廃棄物処理業者へ各自で依頼し適切に処理をしなければなりません。

適切な処理が分からない、自分の業務のゴミが事業系廃棄物処理業者に依頼しないといけないか判断できないなどの相談がありましたら連絡をください。

連絡先 環境衛生課環境係
☎(48)1111(内310)

使用済蛍光灯の出し方について

町では、使用済になった蛍光灯を所定の場所で随時回収しています。回収箱は、一般家庭で使用された蛍光灯を回収する目的で設置されています。

しかし、自営業者や業者が業務で

発生した事業系廃棄物を町の使用済蛍光灯回収箱に大量に投棄している回収場所が見られます。

これらを行なっている場合は、速やかに改善してください。また、業者などを見た方は、環境衛生課まで連絡をしてください。

本来、業務で発生した廃棄物は、その業者が責任を持って事業系廃棄物処理業者に依頼して処理しなくてはなりません。

連絡先 環境衛生課 ☎(48)1111(内310・317)

ふれあい相談を行っています

愛知県立半田養護学校では、園や学校生活になじめない、学習に集中できないなど、子どもの成長や発達に関する疑問や不安・悩みについて一緒に話し合い、安心して子どもを育てることができるよう相談を受け付けています。相談は無料です。秘密は厳守しますので、安心してご相談ください。

場所

- 半田市福祉文化会館(雁宿ホール)、半田市立岩滑小学校、東浦町中央公民館(文化センター)
- 対象 知多半島に在住で、子どもの成長や発達について不安や悩みのある方
- 申し込み・問い合わせ先 愛知県立半田養護学校ふれあい相談部 ☎(27)7061

「障がい者巡回相談」と「家族教室」を開催

障害に関する困り事や福祉サービスについての巡回相談と、家族同士の支えあいや繋がりのための家族教室を開催します。

これらは「障がい者相談支援事業」で東海市・知多市・阿久比町・東浦町の委託事業です。

日時・場所

7月15(木)		
東 浦 町 勤 労 福 祉 会 館		
研修室 1・2	午前10時～正午	巡回相談
会議室 D	午前10時30分～正午	家族教室
知 多 市 福 祉 活 動 セ ン タ ー		
相談室 養 護 室	午後2時～午後4時	巡回相談
会議室 1・2	午後2時30分～午後4時	家族教室

3 予約受付 七月五日(月)～八日(木)
申し込み・問い合わせ先 障がい者総合支援センター巡回相談担当 ☎0562(31)717

自衛官採用説明会を開催

平成二十二年度自衛官募集制度説明会を次のとおり行います。

日時 七月十一日(日)、七月二十五日(日) 両日とも午後二時～午後四時

場所 半田市市民交流センター(クラシティ半田三階ミーティングルームA)

対象

種目により年齢が異なりますので、防衛省自衛隊愛知地方協力本部半田地域事務所まで電話で確認してください。

問い合わせ先 防衛省自衛隊愛知地方協力本部半田地域事務所 ☎(21)0004

名古屋海上保安部からのお知らせ

「海で楽しく遊ぶために」子どもからは目を離さないでください。子どもも大人もライフジャケットを海のもしもは118番

採用試験を行います

海上保安学校 受付期間 7月20日～8月3日
海上保安大学校 受付期間 8月26日～9月7日
問い合わせ先 名古屋海上保安部 ☎052(661)1615

普通救命講習を開催

救命のための応急手当やAED（自動体外式除細動器）の使い方の講習を行います。

日時・場所・定員

・八月四日（水）午後一時半～午後四時半、武豊町立中央公民館、定員二十人（先着順）

・八月二十一日（土）午前九時～正午

半田消防署、定員二十人（先着順）
申し込み・問い合わせ先 知多中部広域事務組合消防本部
武豊支署 ☎（73）0119

半田消防署 ☎（21）1492

HP <http://www.cac.net.ne.jp/chitachu/>

夏休み親子下水道教室参加者を募集

日時

八月二日（月） 八月三日（火）

午前十時開始約二時間の予定

場所

衣浦西部浄化センター（半田市川崎町4 1番地）

対象者

小学生とその保護者（一グループに保護者一人でも可）

募集人数

各開催日毎三十人程度

内容

下水道水浄化の話、顕微鏡観察、簡易水質分析体験、施設見学など

（動きやすい服装と靴で参加してください）

申し込み・問い合わせ先

衣浦西部浄化センター ☎（24）6061

各開催日の一週間前までに、電話で予約をしてください。（平日午前九時半～午後四時半）

東部知多温水プール開館について

七月十九日から八月三十一日まで
の夏休み期間中は、休まず開館します。（開館時間 午前十時～午後九時）

ただし、八月九日（月）は、「大府市小学校水泳大会」開催のため、臨時休館します。

問い合わせ先 東部知多温水プール ☎0562（44）0271

ご寄付ありがとうございます

白沢申酉会 様

北原保育園へミニキーボード一台
をご寄付いただきました。

半田信用金庫 様

阿久比町へ現金十万円ご寄付いただきました。

六月十日、半田信用金庫の専務理事と阿久比支店長が町長室を訪れ、「学校や公園などの緑化推進事業に役立ててください」と、町長へ目録を贈呈していただきました。



目録を町長へ手渡す半田信用金庫専務理事

盆踊り講習会の会場を変更

七月十一日（日）の盆踊り講習会は、参議院選挙のため会場を中央公民館

今月の納税など

固定資産税・都市計画税 2期分
後期高齢者医療保険料 1期分
納期限は8月2日（月）です。

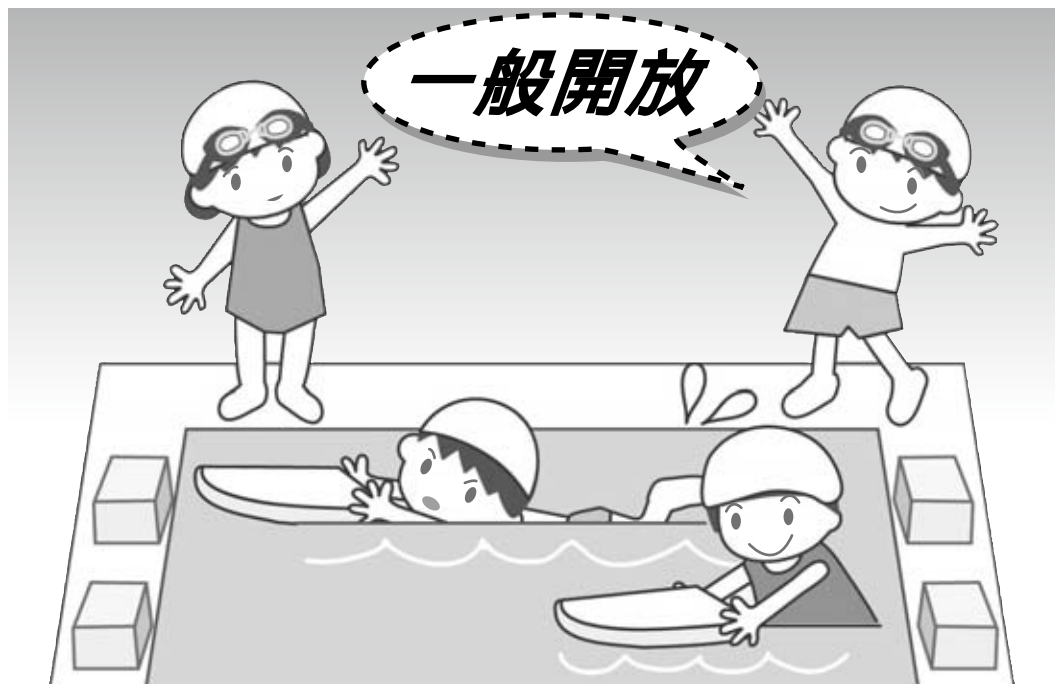
南館ホールからエスペランス丸山に変更します。会場を間違えないように参加してください。

阿久比町短歌の会

春嵐ゴミ吹き飛ばしその果て粗大ゴミなるわれに襲い来
人を思ひ人に思はれゆくりなく八十路の坂を生かされてをり 岡本 育与
我が足で六十余年歩みしが膝の痛みで一步が出せぬ 長坂吉余子
支えきれずゴロンと倒れしアマリス花瓶に挿せば十日を咲き継ぐ 橋立 智子
竹藪にて宝探しをする如く落葉かき分け筍見つけぬ 奥田 貞子
竹林の葉ずれの音に歩をとめて一足入れば春は来ており 山口 昇
竹内 久恵

病む地球 内戦 地震 火山灰 一日も早く平穏を祈る 大村寿美子
春うらら桜の下にポート止め二人で作った二人の世界 加藤かずみ
花吹雪浴びて歩めば敷石の間を埋めし花びらも舞ふ 佐野 雄造
寒空にみの虫ひとつぶら下げて芽吹く籬に春待つ柳 田中 太平
いつまでも必要とされるささやかな望みを持ちて今を励めり 山崎 淳子
絵空事言う人聞く人それぞれや人の口には戸はたたずばい 桃井 昌子

プールで遊びませんか



町営プール

期 間 7月20日(火)~8月31日(火)
時 間 平日、土曜日 正午~午後4時
日曜日 午前10時~午後4時

小学校プール

期 間 7月20日(火)~7月31日(土)
時 間 正午~午後4時

天候不順の場合はプールの利用ができません。
入場無料
問い合わせ先 社会教育課体育係 ☎(48)1111(内262)



阿久比町民憲章

わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。
ホテル飛びかう、豊かな自然を守ります。
歴史と伝統を守り、教養を高めます。
スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。
ボランティア活動に、すすんで参加します。



人口と世帯



世帯数	8,773 (+36)	5月中の異動	
人 口	25,517人(+87)	出生	19 転入 122
男	12,628人(+42)	死亡	22 転出 32
女	12,889人(+45)		

()は前月との増減数 平成22年6月1日現在

